

ベビーユニバースの開発成功事例その3：



*画像はイメージ

急成長を続ける大手アウトドア系ブランド

独自の戦略によってこのブランドの急成長は続いており、勢いはしばらく止まりそうにもない。そんな絶好調ブランドから数年前に要請が入った。

(守秘義務があるので、詳細は避けるが、)

ユーザーが希望するスポーツチーム名を既存のトレーニングウェアや定番のバックにプリントできるシステムとそのアプリ開発だ。

俗にいうチームオーダーという分野で、スポーツウェアでは珍しいモノではないが、それらのほとんどは既製品ではなくデザインからバイオーダー生産するカスタムウェアであるが、今回の要請は既製品の在庫に、ユーザーが指定するチーム名をプリントすることによって、既製品に新しい価値を付加し提供できるという点が大きく異なる。

実はこのサービスはずっと以前より各店舗で受け付けており、それなりの需要があったのだが、問題は店舗で受け付けた場合、数日後に出来上がる「仕上がりイメージ」の確認にメーカー側、ユーザー側双方に非常に大きな手間がかかっていた。

またその確認作業は簡単ではなく、著作権に触れるチーム名もあれば、ユーザーのイメージと違った場合に再度その工程を最初からやり直すという面倒なモノだった。

その為、我々に求められた要求は、

- ・ユーザーが確認するプレビューと、実際上がってくるプリント製品は全く同じモノ。

であった為、アプリに求められるクオリティに妥協はなかった。

これを解決する為、独自の特許技術を使用したクラウド自動組版サーバーが24時間フル回転するシステムを無事納品し、このブランドの成長に大きく貢献することができた。このチームオーダーはもちろん1枚からでも発注できるが、ほとんどの場合、何十枚も一度に売れていく為、既存商品倍増、ユーザー大満足という、なんと素晴らしいマーケティング戦略なのであろうか！
すごい！